

今後の課題：第1回地区長・役員情報交換会議を経て

1. 情報交換会議（8月14日）概要

- ・出席者：地区長10名、役員7名、事務局員1名（記録担当）
- ・主要話題：
 - ① スローガンの提示に感激したとの感想もあったが、スローガンの前に関ヶ谷自治会のビジョンを示すべきとの意見あり
⇒ スローガンの改定
 - ② 若い世代の自治会活動への参加が課題、それには居住者の把握（人数、世帯数、年齢など）が必要：活動の基本情報として情報が必要だが、個人情報保護法の課題あり。若手の参加にはそれに注目した活動が必要
 - ③ 役員、地区長、班長の担当義務感と年齢・健康問題からの回避感 ⇒ 自治会として回避できる（退会しなくて済む）条件（例えば年齢、健康状態、介護などの繁忙状況など）の明確化
 - ④ 地区長の任期を規約どおり原則1年にすることは困難との意見が多かったが、当然1年と思っていた地区長もいる
 - ⑤ 会費、環境整備協力金、支払い拒否などの在り方
⇒ 環境整備協力金は会費より高額（例えば1万円など）の意見あり
会費等支払い拒否者は非常災害時に救済しなくても良いのか？
 - ⑥ 役員、地区長、班長等を担当することのインセンティブの在り方
⇒ あった方が良くとの意見とそれによる義務感、負担感など両論
 - ⑦ 情報交換会の意義 ⇒ 今後も継続してほしいとの意見が多かった

2. 今後の課題

- ① 役員、地区長、班長の担当を回避する条件の明確化
- ② 会費の在り方（会員、環境整備協力金納入者、支払い拒絶者）
- ③ 若手の自治会活動への参加促進（住民年齢構成の把握）
- ④ 次期役員選任の在り方と選任方法
⇒ ・立候補、推薦、抽選（対象；前年度前後期地区長）
・年齢制限の導入
- ⑤ 各種委員会等、自主活動部、公職委嘱者の役職者の選任方法、任期、合同会議での議決権など

以上